

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数		回収数	
放課後等デイサービス チル・リブ 西調布ルーム		6月26日				22名		21名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	3		2			公園や他施設等を利用し、工夫して分散をしながらスペース確保できるようにしている。今後保護者の皆さんに、活動を公開できるできる場面を作る。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16			5			保護者会、お便りで職員の紹介を行い専門性などを公表する。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく 構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	2		1			子どもに分かりやすい構造化された環境を継続改善していく。バリアフリー化は必要に応じて実施。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19			2			毎日の清掃を継続して不要なものを置かない様にします。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	3					利用者及び保護者のニーズにそり特性等の応じた専門性のある支援を継続します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21						支援プログラムに関しては、利用児童のニーズを踏まえながら随時見直しをかけていきます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	1					本人支援を中心に家族支援、地域支援を継続して個別支援計画書を作成します。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	1					本人支援を中心に家族支援、地域支援移行支援を継続して設定し、具体的に支援を展開します。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19			2			放課後等デイサービス計画に沿った支援を引き続き行います。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19			2			固定化せずに、逐次工夫していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3	2	9			現時点ではあまり実施できていないので、今後地域交流を推進しつつ、保護者会、お便りなどで公表していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19			2			保護者会、お便りにて公表し、必要に応じて個々の説明をしていく。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19			2			「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明をしている。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1		4			特に保護者支援に力を入れており、今後も継続実施していく。保護者会などで研修の機会を増やしていきたい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18	1	1	1			電話やLINEにて保護者と子どもに関する相談や情報共有を行っている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1		1			電話やLINEにて保護者と子どもに関する相談や情報共有を行っている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19		1	1			一人一人の職員が共感的支援を行えるよう教育していきます。

	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14		2	5		保護者会で保護者間の交流を深めるようなイベントを設ける。兄弟向けに関してはニーズがあれば対応していく。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20			1	ここの手厚さが一番助かってます。	電話やLINEにて保護者と子どもに関する相談や情報共有を行っている。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21					連絡帳等で伝達を継続しつつ、不足する内容は電話やLINEにて行っていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19			2		引き続き、HP、SNSで情報発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19			2		継続して個人情報の取扱いに十分に注意します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	2		3		保護者会、お便りにて周知の場面を作っていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	2		7		年二回の避難訓練を実施していきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	5		4		安全計画の周知を検討していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	1		2		怪我等が発生した場合は、軽微な場合は連絡帳にて伝達。それ以外は電話、LINEで報告するようにしている。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20	1				安心感を持って通所していただけるよう職員全員が心掛けて、満足度を上げていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	1				通所する子ども全員が楽しみにしてもらえるよう日々努力を重ねていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21					現状に満足することなく、更なる満足度向上を推進していきます。